

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

[不許複製]

準2級 (A)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 夜を徹して救助活動が行われた。
2 大規模な地殻変動があった。
3 可塑性のある物質を素材に用いる。
4 拝借した古文書を披見する。
5 しばし溪声に耳を傾けた。
6 まことにご同慶の至りです。
7 森閑とした境内に人の姿はなかった。
8 叔父はいたって寡黙な職人だった。
9 客人を別邸に招いてもてなす。
10 征服者に恭順の意を表す。
11 滋味ある文章が心の琴線に触れた。
12 文中に専門用語が頻出する。
13 通商条約の批准が急がれる。
14 綿と絹の混紡のシャツを着る。
15 崇高な理念を掲げて開学した。
16 事故の犠牲者を追悼して集会を催す。
17 あまりの言葉に憤然と席を立った。
18 天下の豪傑として名がどどろく。
19 大学病院の外科に入院した。
20 様々な銘柄の米が店頭に並ぶ。
21 二度としないよう懇々と諭した。
22 雑踏ではぐれた娘を血眼で捜した。
23 縁側でしばらく夕涼みをする。
24 新居の家具を調える。
25 引退する選手が記者会見に臨む。
26 大木の洞に鳥が巣くっている。
27 至急且つ厳正に処分する。
28 軟らかい話題を交えて講義する。
29 気がつくど泥沼にはまっていた。
30 歩き通して靴擦れができた。

(二) 次の漢字の部首を記せ。(10) 1×10

〈例〉菜 門

- 1 摩
2 堪
3 誉
4 痢
5 閥
6 瓶
7 青
8 臭
9 克
10 薰

(三) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 拙劣
2 檢疫
3 珠玉
4 未熟
5 美醜
6 靈魂
7 河畔
8 存廢
9 脚韻
10 収賄

(四) 次の四字熟語について、問1と問2に答えよ。(30)

問1 後の□内のひらがなを漢字にして1～10に入れ、四字熟語を完成せよ。□内のひらがなは一度だけ使い、答案用紙に一字記入せよ。(20) 2×10

- ア 公序良 1 カ美 6 麗句
イ 多岐 2 羊 キ五里 7 中
ウ 時期 3 早 ク 8 凶禍福
エ 力戦奮 4 ケ温 9 篤実
オ 気 5 壮大 コ深山幽 10

- う・きつ・こう・こく
じ・しょう・ぞく・どう
ぼう・む

問2 次の11～15の意味にあてはまるものを問1のア～コの四字熟語から一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 11 たくみに飾り立てたことば。
12 考えることこのスケールがけたはずれである。
13 いくつも選択肢があって迷うこと。
14 さいわいとわざわい。
15 人里を遠く離れた静かな自然の地。

準2級

(A)

この面の設問(五)～(九)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

(五) 次の1～5の対義語、6～10の類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

(20) 2×10

対義語

類義語

- |      |       |
|------|-------|
| 1 末端 | 6 懇切  |
| 2 凝固 | 7 秀逸  |
| 3 禁欲 | 8 制約  |
| 4 概略 | 9 薄情  |
| 5 剛健 | 10 対価 |

きょうらく・しょうさい・そくばく  
ちゅうすう・ていちよう  
にゅうじゃく・ばつぐん  
ほうしゅう・ゆうかい・れいたん

(六) 次の―線のカタカナを漢字に直せ。

(20) 2×10

- 1 医師がシン断を下した。
- 2 人権シン害の疑いがある。
- 3 金品をゴウ奪される。
- 4 ゴウ問は憲法で禁止されている。
- 5 空港でトウ乗の手続きをする。
- 6 トウ壘に成功した。
- 7 怪ジユウ映画を見る。
- 8 車で大陸をジュウ断する。
- 9 質問が的をイている。
- 10 名曲に心がイヤされる。

(七) 次の各文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10) 2×5

- 1 幹線道路沿いの広い駐車場を持つ道の駅の設備を拡充し防災居点にする。
- 2 水彩画普及に陣力した画家の生涯と画業を振り返る展覧会が開催された。
- 3 国勢調査の未回収率が、都市部・若年層・単身世帯で堅著に増加した。
- 4 市内の住宅街に出没した熊二頭のうち一頭は補獲され、一頭は捜索中だ。
- 5 学校給食に、地元で農薬や化学肥料を使わず栽培、収穫した米を用いる。

(八) 次の―線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10) 2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 雨にぬれた服をカワカス。
- 2 いっしかジレンマにオチイッていた。
- 3 遠い異国にトツイでいった。
- 4 野原にメズラシイ昆虫がいた。
- 5 落としてコワレた時計を修理に出す。

(九) 次の―線のカタカナを漢字に直せ。

(50) 2×25

- 1 会場にシンシ淑女が多数集まった。
- 2 荒れた手のコウにクリームを塗る。
- 3 公衆の面前でブジョクされた。
- 4 車のオウライが深夜まで絶えない。
- 5 険しい山道にナンジュウする。

(下へつづく)

6 ゲンソウ的な物語に読みふける。

7 大手二社がガッペイする。

8 縁談のチュウカイの労をとる。

9 割った器の代金をベンショウウする。

10 甚だユウリヨすべき事態になった。

11 ようやくダトウな結論に至った。

12 火災で寺の本堂がショウウシツした。

13 タンテイ小説を好んで読む。

14 生徒の作文をテンサクして返す。

15 文明のハッシュウの地を訪れる。

16 痛みをヤワらげる薬を飲む。

17 根も葉もないうわさにマドわされる。

18 長い船旅にアきてきた。

19 つまずいてげたのオが切れた。

20 バラのとげが指にサさった。

21 五十ツボの土地を購入する。

22 政局をユさぶる事件が起きる。

23 十年後の再会をチカいあった。

24 しきりにムナサワぎがする。

25 シモバシラを踏んで登校した。

おわり